

## Topics

### 1日でも早い復興を願って寄せられた温かな心…

「平成30年7月豪雨」復興支援のため、当町に対し、各種団体から義援金や支援金の贈呈がありました。皆さんからの温かいご支援、誠にありがとうございました。



▲支援金を受け取る二宮団長(写真右)

8月8日、公益財団法人日本消防協会から、鬼北町消防団に対する支援金の贈呈が鬼北町役場応接室で行われ、代表して二宮悟団長が受け取りました。

この支援金は、自らが被災者でありながら、極めて厳しい状況の中、長期間にわたり住民の皆さんの安全確保のため、避難誘導や救出、復旧等に懸命な活動を続けてこられた消防団員に対する感謝の気持ちを込めて、贈られたものです。



▲泉小学校から心温かな支援

8月8日、泉小学校から当町に対する義援金の贈呈式が行われ、泉小学校児童会の芝千夏ちゃんと、山久保僚克くんが町長室を訪れました。

この義援金は、7月17日から7月20日の間、児童会が主体となって行った募金活動で集められたもの。兵頭町長は「皆さんの温かい心は、被災者の力になる。これからもその心を育てていってほしい」と、児童たちに話していました。



▲芝さん(写真左)と藤原さん(写真中央)

8月31日、泉自治会と泉地区の地域活性化団体「童夢」から当町に対する義援金の贈呈式が行われ、泉自治会会長の藤原憲二さんと、「童夢」の芝照雄さんが町長室を訪れました。

これは、8月14日に開催された泉地区納涼盆踊り大会で、泉自治会が主体となって行った募金活動で集められたものと、当日、屋台を出店していた「童夢」の売上金が、義援金として贈呈されたものです。

## Topics

### 白熱した取り組みで無病息災を祈願

「六地藏奉納相撲大会」は8月24日、武左衛門広場で行われました。

日吉地区を災いから守るとされている六地藏に対する感謝と供養を示すと言われている本大会。会場では、保育園児による可愛らしい取り組みや、小学生による力強い取り組みなど、多彩な相撲が行われ、会場には観客の声援が響き渡っていました。



▲体と体をぶつけ合い、白熱した取り組みを見せる

## Topics

### 地域を愛し、偉人を愛し…

8月14日、「第34回武左衛門ふる里まつり」が道の駅日吉夢産地で開催されました。

武左衛門一揆行列で幕を切った本イベント。会場では、日吉小学校児童たちによる武左衛門太鼓の演奏や保育園児によるダンスなど、さまざまなパフォーマンスを披露。また、毎年恒例の盆踊りでは、地元の人たちが優雅に、ときに軽快な踊りで、会場を大いに盛り上げていました。



▲気合十分の掛け声とともに練り歩く武左衛門一揆行列